

報道関係者 各位

2022. 11. 4
<配信枚数2枚>

立命館大学社会システム研究所 2022年度公開学術シンポジウム

「香港・台湾の来し方と〈私〉たちの行く末」開催

日 時：2022年11月12日（土）13：00～15：45

開催方法：現地会場（草津市立市民交流プラザ）とオンライン同時開催

立命館大学社会システム研究所は、11月12日（土）に、2022年度公開学術シンポジウム「香港・台湾の来し方と〈私〉たちの行く末」を開催いたします。

社会や個人の〈在り方〉は時代とともに移り変わります。予測困難な VUCA の時代といわれますが、歴史に学ぶことで未来の見通しが立てられることもあるのではないのでしょうか。

今回は、社会や個人の在り方が変化した経緯をもつ香港・台湾を題材に歴史を紐解きながら、人々の〈いま〉をめぐる思索を進めます。長い現地経験を持ち、歴史的・中長期的視座に立脚しながら思索を続けて来られた研究者による講演を基調に、現地の人々の動向が、実は〈私〉たちのこれからの在り方に密接に関係していることを考える機会とします。

記

日 時：2022年11月12日（土）13:00～15:45

（開場 12:30、ウェビナー入室開始 12:50）

開催方法：現地会場：草津市立市民交流プラザ 大会議室

（草津市野路一丁目15番5号 フェリエ南草津5階）

オンライン：Zoom ウェビナー

対 象：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料

申込方法：<https://bit.ly/iss221112> よりお申し込みください。

※現地会場定員は60人、事前申し込み制（先着順）

※オンラインは当日参加可能

主 催：立命館大学社会システム研究所

後 援：草津市、京都新聞、立命館大学経済学会

以上

本リリースの配布先：草津市政記者クラブ

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学 BKC リサーチオフィス 社会システム研究所事務局

TEL. 077-561-3945

別紙

【プログラム】 ※敬称略

13:00	開会挨拶	金丸 裕一 (立命館大学社会システム研究所長／経済学部 教授)
13:05	テーマ1 「鄭成功の描かれ方－ 1852年平戸、1930年台 北、そして21世紀」	若松 大祐 (常葉大学外国語学部グローバルコミュニケーション学科 准教授) コメンテーター:細見 和弘 (立命館大学経済学部 非常勤講師)
13:55	休憩	
14:00	テーマ2 「「香港史」とは何か－歴史 と語りを振りかえる」	倉田 明子 (東京外国語大学大学院総合国際学研究院 准教授) コメンテーター:菊池 秀明 (国際基督教大学教養学部アーツ・サイエンス学科 教授)
14:50	休憩	
15:00	全体討論 「香港・台湾の来し方とく私 たちの行く末」	若松 大祐 倉田 明子 細見 和弘 菊池 秀明 進行:金丸 裕一
15:40	閉会挨拶	金丸 裕一

※プログラム内容は変更になる場合がございます。

【立命館大学社会システム研究所について】

社会のしくみに関する研究活動を行い、学術文化の向上に寄与することを目的として1998年に設置。狭義の社会システム論や政策・歴史・金融のみならず、社会課題の解決をめざし地域・教育・福祉・健康など広いテーマを扱っています。